

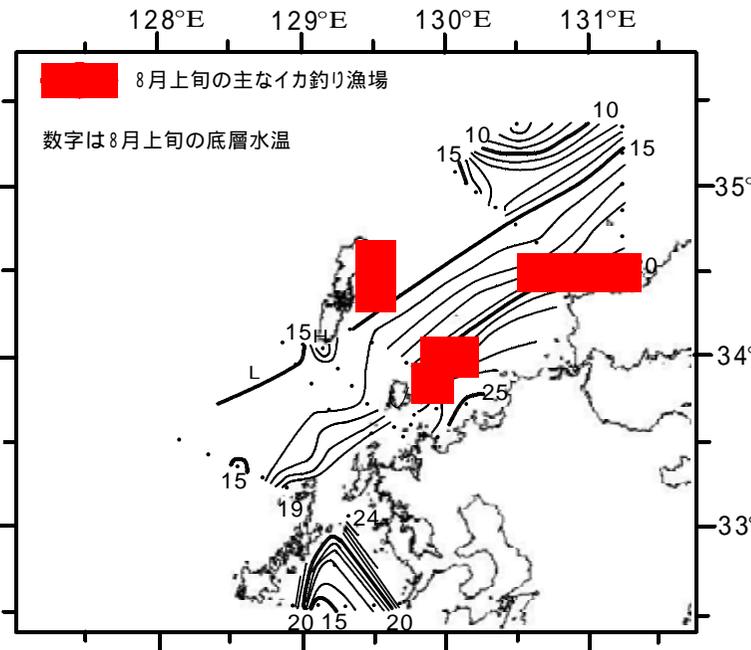
漁海況情報

平成20年8月27日 第18号(通巻377号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎2861-3
TEL:0837-26-0711 FAX:0837-26-1042 Mail:a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

4県ケンサキイカ情報(8月号)《試行版》

長崎県、佐賀県、福岡県および山口県の4県共同によるケンサキイカ情報《試行版》が平成20年8月22日に発行されましたので、お知らせします。
【4～7月の漁況】



	県	地区	漁業種類	大きさ	前年比(%)	平年比(%)	1日1隻漁獲量(kg/日・隻)
4月	山口	2地区計	いか釣り	2段～3段	28	25	8.1
	福岡	*	いかつり	2段～3段	80	44	20.2
	佐賀	A地区	いか釣り	2段～3段	67	64	25.8
	長崎	T地区	いか釣り	2段～3段	9	9	7.2
5月	山口	2地区計	いか釣り	2段～3段	36	25	10.6
	福岡	*	いかつり	2段～3段	44	35	12.6
	佐賀	A地区	いか釣り	2段～3段	48	47	21.0
	長崎	T地区	いか釣り	2段～3段	59	33	18.0
6月	山口	2地区計	いか釣り	2段～3段	86	84	23.4
	福岡	*	いかつり	2段～3.5段	76	53	15.9
	佐賀	A地区	いか釣り	2段～3段	71	56	26.1
	長崎	T地区	いか釣り	2段～3段	59	65	37.3
7月	山口	2地区計	いか釣り	2段～4段	112	75	27
	福岡	*	いかつり	2段～3.5段	160	104	25
	佐賀	A地区	いか釣り	2段～3.5段	117	92	32
	長崎	T地区	いか釣り	2段～3段	155	98	47

山口県：いか釣りによる4～5月の漁獲量は前年・平年を大きく下回り、低調に推移しました。しかし、6月以降漁況は上向き、7月の漁獲量は前年並みとなりました。6～8月の漁場は山口県北部沿岸域に広範囲に形成されました。

福岡県：代表地区いか釣りによる漁獲量は4～6月は前年比ではやや下回り、平年比では大きく下回りました。一方、6月下旬頃より漁況は急速に上向き、7月漁獲量は前年・平年並みとなりました。8月上旬の漁場は小呂島周辺から沖合(70m以深)を中心に形成されています。

佐賀県：いか釣りによる4～6月の漁獲量は、前年・前年をやや又は大きく下回り、低調に推移しました。7月の漁獲量は上・中旬は好調でしたが、下旬以降やや減少傾向となり、月としては前年・平年並みでした。主に小呂島周辺で漁獲されています。

長崎県：イカ釣りによる4～6月の漁獲量は前年・平年を下回り、低調に推移しました。しかし、6月下旬頃より漁況は上向き、今のところ平年並みに推移しています。7月は3段～3段半の小型のケンサキイカが前年より比較的多く漁獲されました。

【8月上旬の底層水温】

山口県：県北西部沖合域では10以下の冷水が分布し、平年よりやや低めですが、それ以外の沿岸域では、14～20を示し、平年並みです。

福岡県：沿岸域では23～25台とかなり高め、沖合域では15～18台と平年並み～やや低めとなっています。

佐賀県：沿岸域では22～24台と多くの観測点でやや～かなり高め、沖合域では15～23台とほとんどの観測点で平年並みです。

長崎県：五島灘は14.0～24.7を示し、五島西沖は14.6～19.3を示しました。